

# 『この世界の片隅に』

ごあいさつ

戦中・戦後を広島・呉で暮らす女性を主人公とした漫画『この世界の片隅に』では、当時の市井の人々のささやかな喜び、楽しみ、哀しみ、苦しみを物語に込め、日常の暮らしがユーモラスにかつ淡々と描写されています。作者のこの史代さんは、昭和館などでの資料調査や聞き取り調査を踏まえ、当時の暮らしぶりや使われていた道具などを克明に描いています。

本展では、戦中・戦後の「この世界」をリアルに感じてもらうため、作品に描かれた当時の様子を実物資料や写真とともに展示します。さらに常設展示室、映像・音響室、図書室など、昭和館全体を通じて戦中・戦後という時代について理解を深め、漫画の世界から現実の世界へと一歩踏み出し、当時の人々の生活上の労苦を語り伝えるために、自分たちに何ができるかを考えるきっかけになれば幸いです。

この史代『この世界の片隅に』

本作は、平成19～21年に『漫画アクション』（双葉社）に連載されたコミックで、戦時下の広島・呉を舞台とし、当時の市井の人々の毎日の懸命な暮らしや家族のあり様が、主人公すずを中心に、丹念に描かれた物語です。平成28年に劇場アニメ化され、今夏はTBSで連続テレビドラマ化されるなど人気を博しています。双葉社より単行本が発売中。（第13回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞受賞）



©この史代／双葉社



杓子（貝製）



大日本国防婦人会の女性たち  
昭和7年(1932)～17年

## プロローグ

## I 家庭の暮らし

1. 着る
2. 食べる
3. 住まう
4. 楽しむ

## II 銃後を支えた人々

1. 地域と戦争
2. 空襲への備え

## III 戦争がもたらしたもの

1. 出征と帰還
2. 空襲のなかで

## IV 戦争が終わって

1. 終戦
2. 食糧難
3. 戦災孤児

## エピローグ

戦中・戦後の暮らしを伝えるために

## イベント

Event Information

### みんなで作ろう！ 「昭和のくらし イロハカルタ」

昭和のくらしに関する言葉や絵を書いて、自分だけのイロハカルタが作れます。大人も子どももふるってご参加下さい。

期 日 8月5日(日)、8月11日(土)

時 間 11時～15時

場 所 昭和館3階会議室



## 展示解説

担当者による、  
展示解説を行います。



期 日 7月29日(日)、8月26日(日)

時 間 14時～(約45分間)

場 所 昭和館3階特別企画展会場

### 電車をご利用の場合

- 地下鉄九段下駅から徒歩1分  
(東西線・半蔵門線・都営新宿線出口4)
- JR飯田橋駅から徒歩約10分

### 車をご利用の場合

- 首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)
- 有料駐車場有  
(30分200円・普通乗用車のみ)

